

第105期 中間報告書

平成19年4月1日～平成19年9月30日



ツガミ は常に世界No.1の 高精度 高速 高剛性の 工作機械を提供し続けます。

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととご拝察申し上げます。

さて、当社第105期中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の営業の概況につきましてご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、原油をはじめとする原料価格の高騰や米国サブプライム問題などの不安定要因はあったものの、企業収益の改善による設備投資の拡大や雇用拡大による個人消費の持ち直し、並びに欧州・BRICs諸国向け輸出増などから緩やかな成長で推移しました。

工作機械業界におきましては、内需の足踏みを外需でカバーし業界全体での受注実績は引き続き高水準を維持しております。しかし当社の対象マーケットである小型・超精密加工分野の環境は昨年後半よりやや調整局面に入り、いまだ本格的な回復には至っていない状況であります。

このような状況の下で、当社グループは長年培った精密加工のノウハウをもとに、環境・省エネ対策が求められる自動車関連、更に高精度化するIT関連およびその他の業界のニーズに応える精密加工機械を引き続き提供するとともに、各種新製品を市場に提供してまいりました。

生産面におきましては、長岡工場・信州工場および中国工場を含めた生産子会社間での連携による効率生産と、部品の内製化・ユニット化等の取り組みを一層図り、生産性の向上とコストダウンに努めてまいりました。

また、アフターサービス部門の整備・充実にも努めてまいりました。

これらの結果、当中間期の売上高につきましては、当社主力顧客であります自動車関連およびIT業界の設備投資に一服感が見られたこと、既往受注分の納期が一部下期にずれ込んだこと、OEM生産解消などにより前年同期

比26.5%減の13,596百万円に留まりました。

また、当中間期の損益につきましては、営業利益は前年同期比57.2%減の1,260百万円、経常利益は前年同期比57.1%減の1,264百万円、中間純利益は前年同期比57.5%減の735百万円となりました。

当中間期の配当につきましては、前期の中間配当に比べ1株当たり1円増配の5円とさせていただきます。なお、期末配当は5円（年間10円）を予定しております。

今後の配当につきましては、競争力の一層の強化、経営の効率化に引き続き取り組むことにより、企業体質の強化を図るとともに、安定配当を確保すべくグループをあげて努力してまいります。

併せて、株主還元策の一環としての自己株式取得につきましては、機動的な資本政策の遂行を可能とすること等を目的として、その必要性、財務状況、株価動向等を総合的に判断いたしまして適切に対応してまいります。

当社といたしましては、環境・省エネ対応が求められる自動車向け部品、更に高度化するHDD・デジカメ部品その他分野における高精度の小型部品加工において、お客様の要請に十分応えられる新製品を提供するとともに、アジア・欧米をはじめとする海外市場への拡充を図るなど、グループをあげて努力してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

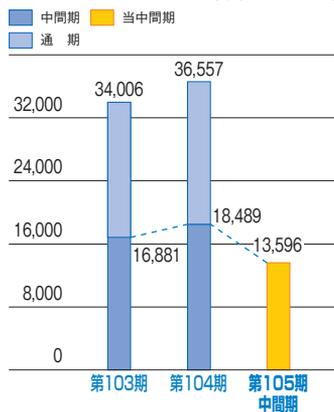
平成19年11月

取締役 社長執行役員 西嶋尚生

業績の推移

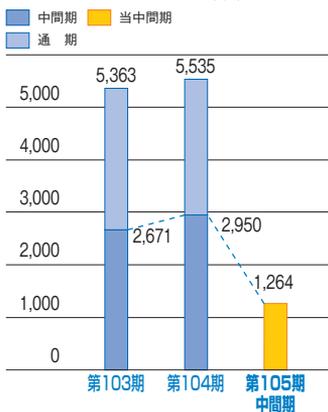
● 連結売上高

(単位：百万円)



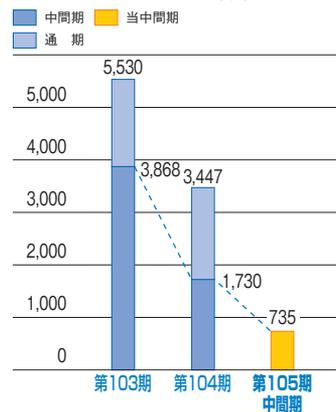
● 連結経常利益

(単位：百万円)



● 連結中間(当期)純利益

(単位：百万円)



● 営業成績および財産の状況の推移

区 分	第104期中間期		第104期		第105期中間期	
	連 結	個 別	連 結	個 別	連 結	個 別
売 上 高 (百万円)	18,489	18,123	36,557	35,255	13,596	13,289
経 常 利 益 (百万円)	2,950	2,757	5,535	5,110	1,264	1,320
中間純利益または当期純利益 (百万円)	1,730	1,675	3,447	3,257	735	826
1 株 当 たり 中 間 純 利 益 ま た は 当 期 純 利 益 (円)	22.95	22.21	46.36	43.80	10.17	11.43
総 資 産 (百万円)	35,145	34,472	35,943	35,186	32,718	32,066
純 資 産 (百万円)	23,213	22,648	23,450	22,723	23,205	22,566
1 株 当 たり 純 資 産 額 (円)	311.67	304.08	322.67	312.66	322.46	313.58

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

● 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期 (平成19年9月30日)	前 期 (平成19年3月31日)
資産の部		
流動資産	22,704	25,920
現金及び預金	3,116	3,576
受取手形及び売掛金	11,004	14,314
たな卸資産	8,135	7,659
その他	446	370
固定資産	10,014	10,023
有形固定資産	7,316	7,457
建物・機械装置・運搬具等	6,454	6,606
土地	598	598
その他	263	252
無形固定資産	34	33
投資その他の資産	2,663	2,532
資産合計	32,718	35,943
負債の部		
流動負債	8,499	11,344
支払手形及び買掛金	7,178	9,129
未払法人税等	382	1,024
その他	938	1,190
固定負債	1,013	1,148
負債合計	9,513	12,493
純資産の部		
株主資本	22,579	22,695
資本金	10,599	10,599
資本剰余金	4,203	4,208
利益剰余金	10,867	10,568
自己株式	△ 3,092	△ 2,681
評価・換算差額等	474	660
その他有価証券評価差額金	410	600
為替換算調整勘定	63	60
新株予約権	152	94
純資産合計	23,205	23,450
負債純資産合計	32,718	35,943

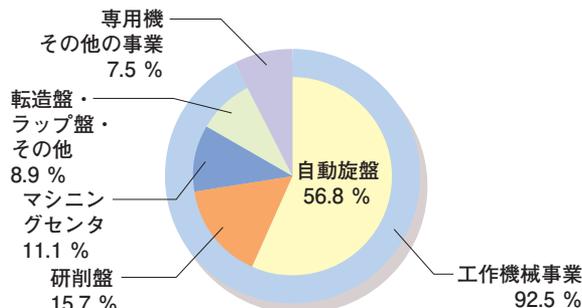
● 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

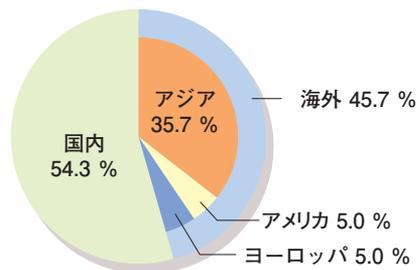
科 目	当中間期	前中間期
	(平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	(平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)
売上高	13,596	18,489
売上原価	10,610	13,673
売上総利益	2,985	4,816
販売費及び一般管理費	1,725	1,870
営業利益	1,260	2,945
営業外収益	56	55
営業外費用	52	51
経常利益	1,264	2,950
特別利益	34	—
貸倒引当金戻入益	19	—
その他	15	—
特別損失	102	116
固定資産除売却損	4	47
たな卸資産評価損	—	35
製品改善対策費	90	—
その他	6	33
税金等調整前中間純利益	1,196	2,833
法人税、住民税及び事業税	408	1,095
法人税等調整額	53	8
中間純利益	735	1,730

● 売上高構成比 (連結)

● 事業の種類別・機種別売上高構成比 (当中間期)



● 地域別売上高構成比 (当中間期)



● 中間連結株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主 資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	10,599	4,208	10,568	△ 2,681	22,695	600	60	660	94	23,450
中間連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△ 436		△ 436					△ 436
中間純利益			735		735					735
自己株式の取得				△ 425	△ 425					△ 425
自己株式の処分		△ 5		15	10					10
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額 (純額)						△ 189	3	△ 186	57	△ 128
中間連結会計期間中の変動額合計	—	△ 5	299	△ 410	△ 116	△ 189	3	△ 186	57	△ 244
平成19年9月30日残高	10,599	4,203	10,867	△ 3,092	22,579	410	63	474	152	23,205

個別財務諸表

● 中間個別貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期 (平成19年9月30日)	前 期 (平成19年3月31日)
資産の部		
流動資産	22,102	25,224
現金及び預金	2,689	3,191
受取手形及び売掛金	11,030	14,206
たな卸資産	7,641	7,141
その他	741	684
固定資産	9,964	9,961
有形固定資産	6,553	6,675
建物・機械装置・運搬具等	5,837	5,984
土地	486	486
その他	229	204
無形固定資産	14	13
投資その他の資産	3,395	3,273
資産合計	32,066	35,186
負債の部		
流動負債	8,608	11,461
支払手形及び買掛金	7,264	9,405
その他	1,344	2,055
固定負債	891	1,002
負債合計	9,500	12,463
純資産の部		
株主資本	22,003	22,028
資本金	10,599	10,599
資本剰余金	4,215	4,220
利益剰余金	10,280	9,890
自己株式	△ 3,092	△ 2,681
評価・換算差額等	410	600
その他有価証券評価差額金	410	600
新株予約権	152	94
純資産合計	22,566	22,723
負債純資産合計	32,066	35,186

● 中間個別損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	(平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	(平成18年4月1日から 平成18年9月30日まで)
売上高	13,289	18,123
売上原価	10,822	13,984
売上総利益	2,467	4,139
販売費及び一般管理費	1,426	1,531
営業利益	1,041	2,607
営業外収益	346	222
営業外費用	66	72
経常利益	1,320	2,757
特別利益	35	—
特別損失	101	106
税引前中間純利益	1,254	2,651
法人税、住民税及び事業税	360	968
法人税等調整額	68	8
中間純利益	826	1,675

● 中間株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から平成19年9月30日まで)

(単位：百万円)

	株主資本							評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金 その他利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計						
平成19年3月31日残高	10,599	4,138	82	4,220	9,890	△ 2,681	22,028	600	94	22,723
中間会計期間中の変動額										
剰余金の配当					△ 436		△ 436			△ 436
中間純利益					826		826			826
自己株式の取得						△ 425	△ 425			△ 425
自己株式の処分			△ 5	△ 5		15	10			10
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)								△ 189	57	△ 131
中間会計期間中の変動額合計	—	—	△ 5	△ 5	390	△ 410	△ 25	△ 189	57	△ 156
平成19年9月30日残高	10,599	4,138	76	4,215	10,280	△ 3,092	22,003	410	152	22,566

新製品を市場に投入

CNC精密自動旋盤 SS20

対向くし刃で、高機能複合加工機「CNC精密自動旋盤 SS20」を市場に投入し、積極的に拡販を図りました。

モジュラーツーリング方式を採用し、後くし刃と背面刃物台は、回転工具、内径ホルダ、ターニングホルダの組み合わせにより、ワークに合わせてツールを自由に配置できます。

またツーリングゾーンを広くし、ツーリングセットアップ、切粉処理を容易にし、長物部品も簡単に前方排出することが出来ます。

複雑形状ワーク（自動車部品、IT関連部品等）の高生産性を実現します。



当社の主な商品



CNC精密自動旋盤

熱の影響が最小となるよう工具を配置、また高速加工での振動を抑え込む剛性の高い鋳物脚により、長時間安定した精度で加工できます。

自動車部品、HDD部品、OA機器、医療機器、デジタルカメラ、携帯電話、光通信等の幅広い分野の小物部品で精度の高い量産加工に最適です。

CNC精密ターニングセンタ

旋盤加工およびマシニング加工を1台でこなす工程集約形の複合加工機。旋盤とマシニングセンタ2台で加工していたものを1台に集約、段取り替えなしで複数のワークを加工等の高度な要求にお応えします。



CNC精密円筒研削盤

生材から焼入れ鋼、セラミックス等の高硬度部品まであらゆる分野の、中小物部品の円筒研削加工に対応。金型ピンのような一品物から自動車のエンジン部品、変速機部品、油圧部品、IT関連部品、医療機器等の加工品をオートローダ、自動計測を備えた大量生産の全自動加工システムまで、お客様の生産形態に合わせたご要求にお応えします。

精密マシニングセンタ

家電・OA機器を含むIT関連のアルミ小物部品から鉄系自動車部品・産業機械部品等、加工目的に応じてマシニングセンタをシリーズ化。工場レイアウトが容易な省スペース設計の立型・横型をそろえ、最適なシステムを提案します。



展示会に出展

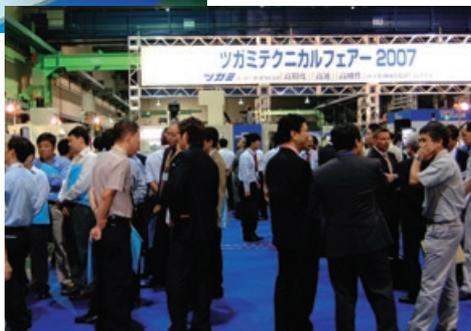
取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。

2007年7月19日から2日間、ツガミ長岡工場にてツガミテクニカルフェア2007を開催いたしました。

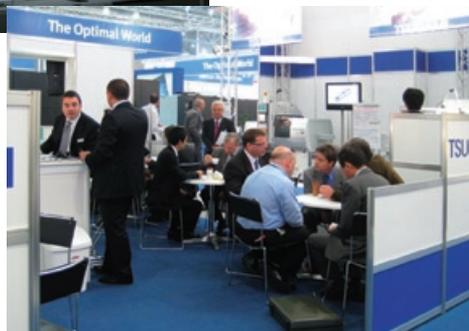
また2007年9月17日から6日間ハノーバー（ドイツ）にて開催されたEMO2007（欧州国際工作機械見本市）に出品いたしました。

上記の展示会におきましては、国内外より大勢のユーザー、ディーラー様にご来場いただき、活発な商談を行いました。

ツガミテクニカルフェア2007



EMO2007



欧州現地法人設立



欧州地域における当社グループ製品の一層の拡販とサービスの充実および現地販売代理店への支援強化のため、ドイツ連邦共和国内に現地法人を設立いたしました。

<現地法人の概要>

社名 : TSUGAMI GmbH.
所在地 : ドイツ連邦共和国 フランクフルト市
設立年月 : 平成19年11月
資本金 : 60,000ユーロ (邦貨換算 約9,600千円)
(当社出資比率 100%)

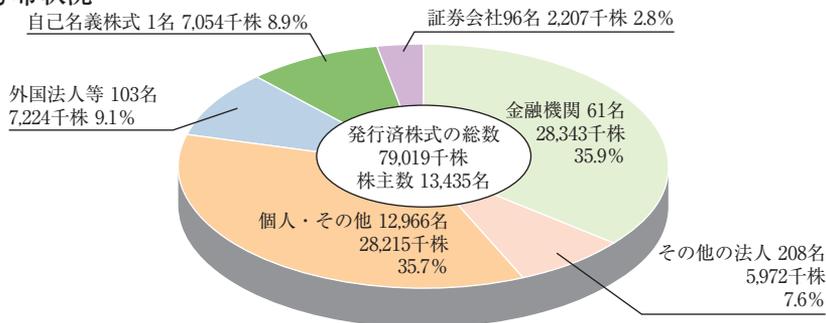
株式の状況 (平成19年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 320,000,000株
- 発行済株式の総数 79,019,379株
- 株主数 13,435名
- 大株主

株主名	当社への出資状況		当社の大株主への出資状況	
	持株数	出資比率	持株数	出資比率
	千株	%	千株	%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,232	6.62	-	-
みずほ信託退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託	4,592	5.81	-	-
株式会社森精機製作所	2,000	2.53	100	0.09
第一生命保険相互会社	1,800	2.27	-	-
株式会社三井住友銀行	1,516	1.91	-	-
株式会社北越銀行	1,484	1.87	468	0.18
日興シティ信託銀行株式会社	1,406	1.77	-	-
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,264	1.59	-	-
ツガミ取引先持株会	1,173	1.48	-	-
バンクオブニューヨーク・シーエムクライアントアカウントアイエスジー	1,108	1.40	-	-

- (注) 1. 出資比率は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
 2. みずほ信託退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託の持株数4,592千株は、(株)東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は(株)東京精密が留保しております。また、当社は(株)東京精密の株式65千株(出資比率0.16%)を所有しております。
 3. 上記表以外に株主名簿上自己株式が7,054千株あります。

所有者別株式分布状況



株価と出来高の推移 (平成18年10月～平成19年9月)

年・月		平成18年			平成19年								
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
株価	高値(円)	725	707	775	771	766	693	700	654	610	615	593	542
	安値(円)	605	625	666	724	640	645	631	531	529	536	453	410
出来高(千株)		15,529	11,899	12,009	10,286	13,011	11,305	11,529	12,982	24,847	17,636	17,180	12,834

会社の概要 (平成19年9月30日現在)

- 商号 株式会社ツガミ
- 設立 昭和12年3月
- 本店所在地 東京都中央区日本橋堀留町1丁目9番10号

• 資本金 10,599百万円

• 従業員数 447名

• 役員の状況

取締役	西嶋尚生	常勤監査役	大宮郁士
取締役	菊池克治	監査役	梅岡匡爾
取締役	成沢忠	監査役	渡邊光一郎
取締役	宮本一徳	監査役	藤森一雄

• 本社・工場

本社	東京都中央区日本橋堀留町1丁目9番10号
長岡工場	新潟県長岡市東蔵王1丁目1番1号
信州工場	長野県佐久市中込3600番地

• 国内営業拠点

東日本営業部(東京)	仙台営業所
北関東営業部(大宮)	高崎営業所
諏訪営業部(諏訪)	長岡営業所
中部営業部(名古屋)	日立営業所
西日本営業部(大阪)	信州営業所
	浜松営業所
	広島営業所
	福岡営業所

• ツガミグループ

株式会社ツガミマシナリー
株式会社ツガミシマモト
株式会社ツガミ総合サービス
株式会社ツガミプレジジョン
津上精密机床(浙江)有限公司〔中国〕
TSUGAMI (THAI) CO., LTD.〔タイ〕

株主メモ

事業年度 定時株主総会 剰余金の配当の基準	4月1日から翌年3月31日 6月 期末配当の基準日は、毎年3月31日 なお、中間配当を実施するときの中間 配当の基準日は、毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所 同送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 郵便番号 137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
公告方法	電子公告により、当社ホームページ (http://www.tsugami.co.jp/) に掲載 いたします。 なお、やむを得ない事由により、電子 公告によることができない場合は、官 報に掲載して行います。
上場金融商品取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所

お知らせ

株式に関するお手続き用紙（届出住所・印鑑・
姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未
満株式買取請求書、名義書換請求書等）のご
請求につきましては、左記株主名簿管理人に
てお電話ならびにインターネットにより24時
間受け付けておりますので、ご利用ください。

電話（通話料無料）

0120-244-479

（三菱UFJ信託銀行本店証券代行部）

0120-684-479

（三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部）

インターネットアドレス

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、証券保管振替制度をご利用の株主様は、
お取引口座のある証券会社にご照会ください。

